

平成30年度 概況

この一年、アメリカはトランプ大統領のもと保護主義政策を推進したことで米中貿易戦争の様相を見せ、ヨーロッパにおいてもイギリスのEU離脱の行方が見え、世界経済は不透明さを増す年となりました。

国内においても平成最悪の豪雨被害と言われた西日本豪雨をはじめ、夏の酷暑など異常気象が列島を襲い、年末には日産のカルロス・ゴーン元会長の不正疑惑による逮捕など、国民生活や日本経済に不安を与える問題が数多くありました。

一方明るい話題としては、平昌オリンピックでの日本人選手の過去最多13個のメダル獲得という快挙は、人々に大きな感動を与えてくれました。いよいよ来年には東京オリンピック・パラリンピックが開催されますが、それに向けていい流れができた大会であったと思います。

さて、このような中、法人会の責務である社会貢献活動において、会員・非会員を問わない広報の充実を図り花田景子氏を招いた「オープンフェスティバル」や、桂米助氏による「西多摩ふれあい講演会」はいずれも好評を博しました。また、今回青梅地区の産業観光まつりにおいて、初めて「ミニタックス広場」を開催したことは、この地域での税知識の啓蒙活動に大きく役立ったと考えます。

また、ゴルフ大会等当会が実施した事業の際皆様からお預かりした『災害義援金』は、熊本県益城町へ291,751円、北海道厚真町へ110,000円を地域の復興支援として寄付いたしました。

その他、多数の事業を開催いたしました。主要な事業を以下に報告いたします。

1. 税知識の普及を目的とする事業 (公1-1)

① 新設法人説明会	6事業	20名参加
② 決算法人説明会	7	123
③ 税制・税務研修会	27	561

2. 納税意識の高揚を目的とする事業 (公1-2)

① 青梅法人会税金クイズ2018

- Q1) 税金の使い道で一番多いのはなんですか？
A 公共事業費 B 社会保障費 C 途上国への支援金
- Q2) 平成31年10月以降、ファーストフード店内で税別500円のハンバーガーを食べました。消費税はいくらですか？
A 80円 B 100円 C 50円
- Q3) 小学校の運営は公費でまかなわれています。児童一人当たり、年間いくらの税金が使われているのでしょうか？
A 約50万円 B 80万円 C 約100万円



正解 ① B ② C ③ C

③ 税金クイズ実施会場・回答数・協力者数

1) 奥多摩ふれあいまつり	登計原総合運動公園	489枚回答	30名協力
2) 福生ふれあいフェスティバル	福生市市営球場	389	14
3) 青梅産業観光まつり	永山公園	1,167	38
4) 羽村市産業祭	富士見公園	847	32
5) 日の出町産業まつり	日の出町民グランド	669	34
6) あきる野市産業祭	都立秋留台公園	512	51
7) 瑞穂産業まつり	ビューパーク競技場	513	44
8) 税を考える週間小学生書道展	イオンモール日の出	100	4

合計 8ヶ所 4,686枚回答 247名協力

④ 租税教室練習及び研修 4事業 71名参加

⑤ 租税教室及び絵はがきコンクール応募数

1) 瑞穂町	瑞穂第四小学校	77	66	応募
2) 瑞穂町	瑞穂第三小学校	47	42	
3) 瑞穂町	瑞穂第五小学校	79	72	
4) 羽村市	小作台小学校	69	65	
5) 羽村市	羽村東小学校	52	49	
6) 日の出町	平井小学校	61	54	
7) 青梅市	友田小学校	37	35	
8) あきる野市	一の谷小学校	29	27	
9) 福生市	福生第一小学校	44	40	
10) 羽村市	松林小学校	36	35	
11) 羽村市	栄小学校	67	66	
12) 青梅市	第五小学校	31	25	
13) 羽村市	羽村西小学校	69名受講	—	名
合計 13校		698名受講	576名応募	

3. 税制および税務に関する調査研究並びに提言に関する事業 (公1-3)

- ① 税制改正要望陳情活動(管内12ヶ所) 10事業 46名参加
- ② 全国大会(本会・青年部会・女性部会) 3事業 40名参加

4. 地域企業の健全な発展に資する事業 (公2)

- ① 社員研修(2日間5カリキュラム) 2事業 62名参加
- ② パソコン研修 4 104
- ③ 簿記研修 8 162
- ④ バリューアップ交流会 4 36
- ⑤ 経営者セミナー 15 175

5. 地域社会への貢献を目的とする事業 (公3)

- ① 地球温暖化報告書 1事業 110社協力
- ② ふれあいの森 下草刈り 1 14名参加
- ③ 献血運動(青1支部・青年部会・秋川支部・瑞2支部) 4 251
- ④ オープンフェスティバル「花田景子氏講演会」 1 550
- ⑤ 西多摩ふれあい事業「桂米助氏講演会」 1 180
- ⑥ 西多摩市民講座 1 35
- ⑦ 青梅マラソン支援活動 2 62
- ⑧ 熊本地震災害義援金(熊本県益城町) 291,751円
- ⑨ 北海道胆振東部地震義援金(北海道厚真町) 110,000円
- ⑩ 新品タオル 726本
- ⑪ エコキャップリサイクル運動 978キロ/420,540個

6. 公益事業等を補完するための収益を得る事業 (収1)

① 人間ドック	新町クリニック	29社	59名受診
② 生活習慣病健診	新町クリニック	18社	137名受診
	全日本労働福祉協会		38
	青梅三慶病院	5社	22
	羽村三慶病院	20社	80
③ PETがん検診	武蔵村山病院		11
④ 保険共済			
1) 大同生命保険	経営者大型保障制度	559社加入	加入率21.6% 新規21社
	年金共済制度(特定退職金共済)	163社	1457件 加入率6.3%
2) AIG損害保険	ビジネスガード	319社加入	加入率12.57% 前年比+10
3) アフラック	がん保険制度	332社	加入率13.09%
	介護保険制度	8社	加入率0.32%
	医療保険制度	105社	加入率4.14%

7. 会員の交流・会員増強に資する事業 (他1)

① ボウリング大会	6事業	284名	青東・羽村・瑞1・瑞2・福生・青年部会
② ゴルフ大会	6事業	433名	本会・源泉&青年部会・青2&青南・青東・瑞2&1 秋川流域等
③ 一泊及び日帰りバス旅行			
1) 本会(2泊)	17名参加		鳥取方面(全国大会開催時)
2) 事業研修・源泉部会	25		龍王峡・湯野川ダム他
3) 女性部会	35		宝塚歌劇団「白鷺の城・偉人たちのルネサンス」観劇
4) 青梅第2・南部支部	40		劇団四季「CATS」観劇
5) 青梅東部支部	34		三島「楽寿園」「三島大社」参拝他
6) 福生支部	21		山梨「盲導犬協会」「富士花鳥園」見学他
7) 秋川支部	42		浅草・上野散策
8) 羽村東・西支部	23		東京湾第二海歩堡・葉山方面
9) 青梅第一・西部	24		三崎港・葉山方面
10) 瑞穂第1	59		甲州方面もも狩り・ワインセラー他

8. その他法人の目的を達成するための事業 (法人会計)

① 通常総会	1事業	1,418名
② 常任理事会・理事会など	10	243
③ 本会委員会(9)	14	206
④ 上部団体・その他	76	462
⑤ 支部(14)	183	3,454
⑥ 青年部会	46	1,738
⑦ 女性部会	45	687
⑧ 源泉部会	15	371